

2008 年度東海公衆衛生学会総会 議事録

2008/8/7 作成

- ・資料は添付されておりません。総会資料をご覧になりたい方は、事務局までご連絡ください。

平成 20 年 7 月 26 日 於 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」6 階 大ホール

徳留信寛理事長、青木伸雄大会長の挨拶の後、青木伸雄大会長が議長に推薦され、承認された。現在の正会員数 369 名のうち、60 名の出席、168 名の委任状があり、3 分の 1 を満たしていることが確認された。

報告事項

1) 会員の状況 (資料 1)

事務局報告。平成 20 年 7 月 17 日の時点で正会員 369 名で、昨年度の同時期 (374 名) に比べ、5 名減。今年度の会費請求を 4 月上旬に郵送し、6 月 11 日付けで再請求したが、7 月 22 日の確認では 30.6%の方が未納。是非郵便局の自動払込の利用をお願いしたい。限られた財源の中で、請求書の郵送料が会計を圧迫している。できれば一度の請求で納入するよう協力が呼びかけられた。

2) 第 54 回学術大会の開催について

大会長より、学会のメインテーマ、シンポジウムの企画、一般演題数、午前中の参加人数などについて報告があった。

審議事項

1) 2007 年度事業報告 (資料 2)

理事会を年 3 回開催し、11 月末には第 53 回学術大会報告を編集発行し、ホームページ上に掲載した。また、2 月には理事会通信を発行し、ホームページ上に掲載した。今後も学会からの情報提供については、メール及びホームページを活用して、積極的に行う方針が示された。

2) 2007 年度決算報告 (資料 3)

収入の部については、一般会費が予算より 11 万 3 千円多く納入され、賛助会費が 2 件 6 万円減額となり、全体としては約 5 万円多く、94 万とび 513 円の収入。支出は、ほぼ予算どおりに消化し、合計で 90 万とび千 675 円の支出で、3 万 8 千 838 円を残すことができた。昨年度からの繰越金には手をつけず、計 59 万 6 千 652 円を平成 20 年度に繰り越した旨が事務局より説明され、監事の金田先生より正しく会計が処理されている監査結果が報告された。

3) 2008 年度事業計画

今年度は役員選挙の年に当り、2009 年 1 月上旬に選挙を予定。役員選挙に合わせ、会員名簿冊子を発行する旨、事務局より説明があった。

4) 2008 年度予算承認 (資料 4)

支出は昨年度の実績と、前回の役員選挙時の費用、および名簿印刷費の業者見積に基づき、109 万

9千円と算出した旨、説明があった。

5) 会則・細則改定 (資料 5、6)

「名誉会員の推薦に関する細則」案と「理事・評議員定員及び選出方法に関する細則」の改定案が出され、圧倒的多数により承認された。

6) 2009 年度第 55 回学術大会について

名古屋市健康福祉局の伊藤実参事より、第 55 回学術大会は平成 21 年 7 月 25 日(土)、名古屋市立大学にて、開催予定の旨が説明された。

すべての審議事項は圧倒的多数の支持により承認された。